

# 病害虫防除技術情報第14号

平成 22 年 10 月 15 日  
三重県病害虫防除所

## ハスモンヨトウの多発が続いています

- 1 対象作物：野菜類、花き類
- 2 害虫名：ハスモンヨトウ
- 3 発生状況
  - 1) ハスモンヨトウの9月11日～10月10日の県予察圃（松阪市嬉野川北町）でのフェロモントラップ誘殺数（2,763頭）は、平年（1,775頭）に比べて多い状況にあります（図）。
  - 2) 10月上旬における現地圃場での発生は、平年に比べ多くなっています（表）。

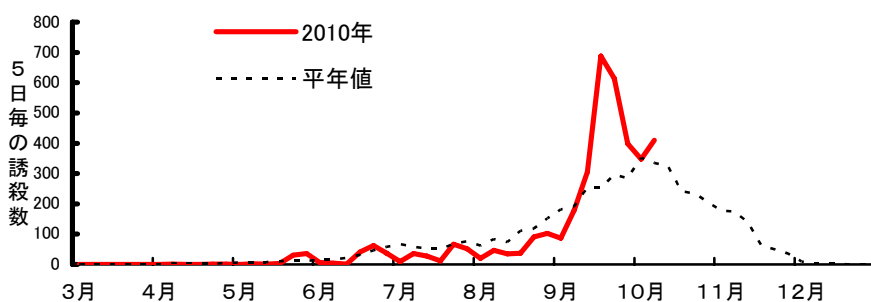


図. フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺消長(松阪市嬉野川北町)

表. 圃場における発生状況(10月上旬調査)

| 作目    | 寄生株率(%) |     | 平年比 | 調査圃場数 |
|-------|---------|-----|-----|-------|
|       | 本年      | 平年  |     |       |
| イチゴ   | 3.5     | 2.4 | やや多 | 11 か所 |
| 冬キャベツ | 17.2    | 3.7 | 多   | 12 か所 |
| ハクサイ  | 4.0     | 0.4 | 多   | 10 か所 |

平年値は過去 10 年間(平成 12～21 年)の平均。

- 4 防除上の注意事項
  - 1) 本年はハスモンヨトウだけでなく、オオタバコガ、シロイチモジヨトウなど他のガ類の発生も多いので、注意してください。
  - 2) 老齢になるに従って薬剤の効果が劣るので、発生に注意し、若齢幼虫のうちに防除してください。
  - 3) 新芽部を食害されると、生育や収量への影響が大きくなります。
  - 4) 施設では、ハウスパイプや換気口周辺などの資材にも産卵するので、注意してください。
  - 5) 農薬は、ラベルの表示を確認して正しく使用してください。